令和2年4月8日

小・中学校保護者 様

合志市教育長 中島 栄治

4月からの学校再開について

保護者の皆様におかれましては、感染拡大防止を目的とした3月2日からの長期におよぶ臨時休業（休校）に対し、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

熊本県教育委員会の方針を受け、本市として、下記の感染拡大防止の原則を基に教育活動を制限したうえで、4月から学校を再開することとしました。

つきましては、今後の教育活動については、別紙のとおりとなりますのでご確認ください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今後、本市及び近隣市町の感染症状況を踏まえ、変更があることを申し添えます。

記

【検温と自宅療養の原則：登校前の検温と体調確認】

登校前の検温及び風邪症状等との確認をお願いします。症状がある場合は必ず自宅療養をお願いします。

【感染拡大防止の原則：次の事項の場合は欠席とはなりません】

①風邪の症状や発熱等の場合

風邪の症状、発熱（37.5度以上）、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）の症状が一つでも見られるときは無理をせず自宅で休養してください。

②家族に感染の疑いがある場合、海外帰国者の場合、緊急事態宣言で指定された都道府県への往来等（14日間は自宅で経過観察）

* 上記以外で、基礎疾患や登校へのご不安やご心配がある場合は学校にご相談ください。

* 上記については、学校の教職員についても同様の取り扱いです。

* 児童生徒やその家族、教職員に感染者が出た場合は、2週間の臨時休業（休校）とします。

【不要不急の外出は避けてください】

感染拡大防止の観点から、できる限り不要不急の外出を自粛させてください。

【教育活動の基本原則】

①「密閉空間」を減らします。

教室などを密閉空間にしないため定期的な換気を徹底します。

②「密集場所」を減らします。

児童生徒が一同に会する場をなくし、教室でも机の間隔を可能な限りとるなど密集環境を減らします。

③「密接場面」を減らします。

密接場면을減らす方法や工夫を行い、授業等を実施します。

合志市教育委員会

学校教育課 248-2366

4月からの教育活動について

別添

1 基本的な感染症対策の実施

- (1) 登校前の自宅での検温及び風邪症状の確認の徹底指導。
- (2) 校内での健康観察（検温等）体制と健康管理体制の強化。
- (3) 給食前や活動後の手洗いの徹底。
- (4) 咳エチケットやマスクの着用（**手作りマスクの推進**）。
- (5) 校内放送等による定期的な換気（校内一斉換気など）の実施。
- (6) 児童生徒等が手を触れる箇所の状況に応じた清掃や消毒の実施。

2 授業及び教育活動

- (1) 当面の間は、最長5時間目までの授業とします。時間割などの詳細は、各学校からお知らせします。
- (2) 児童生徒の机の配置は、間隔を開けるなどの感染防止対策を図ります。
- (3) 密閉空間や発声等が伴う授業（音楽等）については、実施場所の検討や年間計画の入れ替えなどを行います。

3 給食

- (1) 給食の再開日は、4月14日（火）とします。
○4月10日（金）、13日（月）は、午前中授業（給食なし）となります。
- (2) 当面の間は、感染防止の観点から献立は簡易給食（牛乳、パンなど）とします。
- (3) 給食の実施の際には次のことを徹底します。
○給食関係職員の健康管理の徹底、給食当番の発熱等の症状の有無、衛生的な服装、手指の確実な洗浄等の点検の徹底。
○食事前の全児童生徒の手洗いの徹底と会食時に飛沫が飛ばさないような机の配置や会話を控えるなどの指導。

4 学校行事

「密閉空間」「密集場所」「密接場面」となる次の行事は、当面の間は実施しません。

- (1) 授業参観・学級懇談会
・お知らせすべき内容は、紙面や安心・安全メール、HP等を活用します。
- (2) PTA総会（代替えについてはPTAと協議の上、お知らせがある予定です。）
- (3) 運動会・体育大会
・当面の間、延期とします。実施の有無等の判断は、今後の県内状況等を踏まえて判断しますが、判断時期についても現時点では未定です。

5 家庭訪問

○各家庭の意向を確認した上で、訪問する教職員のマスク着用や短時間訪問などの感染防止対策を行い実施予定です。今後の状況によっては変更もありますが、詳細は、各学校からお知らせします。

6 中学校部活動、小学校社会体育について

実施する場合は、週2回以内とし、複数の部活動の活動日が重ならない方法、感染防止対策をとり実施します（特に屋内で活動する部活動）。

○練習時間は1時間以内。 ○児童生徒への手洗い、咳エチケットなどの感染症対策の徹底。 ○発熱等の症状が見られる時は、必ず参加を見合わせる。 ○やむを得ず部室を利用する場合は、短時間の利用とし一斉に利用しない。 ○対外試合については、当面の間、禁止。